

平成29年 第3回(平成29年2月28日 開催) 四日市市教育委員会会議の概要について

<議 事>

○議 案 ・ 議案第3号 平成29年度教職員の人事異動について【非公開】

<協 議>

○平成28年度 第3回総合教育会議に向けて

第3回議事については、人事案件であること、及び3月22日に開催される第3回総合教育会議に向けた審議検討、調整に関わる案件であることから、非公開で行いました。この度、第3回総合教育会議を終えたことから、会議概要を公開します。

議事概要

○平成28年度 第3回総合教育会議に向けて

(1) 学力向上アクションプランの進捗管理について

<委員からの主な意見>

- ・平成27年度中の具体的な取り組みを報告するとともに、それによる成果についても記載する必要がある。アクション1～6を総括して、今年度にどのような成果が表れているかを記載されたい。
- ・教職員の力量向上について、個人で自己研鑽を積む手法と学校全体で取り組むことによって組織の構成員としての教職員の力量が向上する手法がある。双方が重要であろうが、本プランのベースとなっている第3次学校教育ビジョンは、教育委員会としての施策が記載されていることから、教職員研修など、組織的な取り組みによる成果を評価する視点が必要である。

(2) 新教育プログラム「(仮称)四日市市 Education STYLE」の策定にあたって

<委員からの主な意見>

- ・教育大綱や第3次学校教育ビジョン、学力向上アクションプランなど、既存の各種計画がある中で、新たに計画を作ることは屋上屋を重ねることになる。既存の取り組みの中でも本市の売りになるものを編集するという方針で策定することが望ましい。
- ・誰に対して発信するのか、ターゲットを明確にし、そのターゲットに合わせた言葉の使い方や表現方法を工夫すると良い

(3) 朝明中学校区の教育環境課題の解決に向けた考え方

<委員からの主な意見>

- ・朝明中学校の移転建替を中止し、小学校と中学校の課題を切り離して解決を図るという考え方である。この考え方においては、学校施設の課題は解消されるものの、朝明中学校の配置によって生じている課題は解消されないため、今後、配置の課題をどう考えていくのかについて、整理が必要である。
- ・学校規模等適正化の検討の中で、配置の課題を検討していくという考え方については、この問題に関わる保護者や地域に説明することが必要である。
- ・教育委員会としては、これまで8年間この件について議論をしてきた。これは学校配置の適正化を目指した議論であり、今後、全市的な適正化を議論する上でも、これまでの8年間のノウハウを活かしていくべきである。

四日市市教育委員会 教育総務課政策グループ

〒510-8601 四日市市諏訪町1-5

電話: 059-354-8237 FAX: 059-354-8308

電子メール: kyouikusoumu@city.yokkaichi.mie.jp